

報道関係者各位

2025.9.29  
福田美術館

## Google Arts & Cultureとコラボレーション 福田美術館の名画のつづきを表現 ～新しい鑑賞体験「Moving Paintings」を世界初公開～

福田美術館は、世界中のアートや文化を、誰もが、どこにいても鑑賞できるようにすることを使命とするGoogle Arts & Culture と協力し、Google の動画生成技術である Veo を福田美術館のコレクションに活用するプロジェクト「[Moving Paintings](#)」を2025年9月24日、世界で初めて公開しました。

たとえば、歌川広重の「東海道五十三次之内 庄野 白雨」の前に立ってるところを想像してください。静かに降り注ぐ雨の中、険しい山の斜面を登り続ける人々の姿を眺めています。この作品を前に、こんな問いが浮かび上がります。「もし、この絵の中で実際に雨が降り出し、描かれた旅人たちが動き続けるとしたら？」

この、専門家や技術者を巻き込む学芸的な問いかけこそが、今回のプロジェクトの原点です。このプロジェクトでは、静止した芸術作品の鑑賞体験そのものを深く掘り下げ、テクノロジーを駆使して「絵の続き」を解き明かすことを目指しています。

福田美術館のコレクションから 24 の名画に Veo を活用し、静止画である作品に動きをもたらし、作品と鑑賞者の間に新しい対話を生み出します。単に動きを加えることなく、作品の隠された物語を解き放ち、静的な美しさを生き生きとした物語へと変容させ、これまでとは異なる鑑賞体験へのデジタルな扉を開くことを目指します。

紹介動画：<https://youtu.be/TVXWcGXUMMk>

Moving Paintings：<https://artsandculture.google.com/experiment/vwGt6nKBuhLotg>

### プレスリリースに関するお問合せ

福田美術館広報事務局（共同ピーアール内）  
担当：田中、樋口  
TEL：03-6264-2045  
Email：fukudamuseum-pr@kyodo-pr.co.jp

## 二種類の異なる鑑賞体験

鑑賞者は、ARTISTIC と REALISTIC の 2 つのモードを選択できます。ARTISTIC では、オリジナルの作風に忠実に踏襲した世界観で、作品の中で展開される物語にそのまま没入できます。このモードでは、絵画などのシーンに描かれた「動きの気配」——降る雨、通り過ぎる旅人、はためく旗といった要素——を読み解き、それらを具体的な動きのベクトル（方向や強さのデータ）に変換します。そして、Veo がその情報を統合し、滑らかで高精細な映像を生成します。その結果、構図に暗示されていた物語が、作り手の意図通りに、そして明確な映像として展開されます。



REALISTIC モードでは、作家が当時目にしたであろう実際の光景を想像させる、写実的な世界を提供します。このモードでは、文脈や周囲の環境として「あり得たであろう光景」を、そのもってもらしさに焦点を当てて再現します。Veو は、作品を「種」として、その絵のインスピレーション源となったかもしれない写実的な世界を予測し、極めて忠実な映像を生成します。



## 開発責任者からのメッセージ

この度、京都にある福田美術館との新たなコラボレーションを発表できることを誇りに思います。本プロジェクト「Moving Paintings」は、Googleの動画生成モデル「Veو」を活用することにより実現したもので、福田美術館のコレクションに新たな生命を吹き込みます。

アミット・スード

ディレクター

Google Arts & Culture

## Google Arts & Cultureについて

### 世界中の文化遺産をオンラインで紹介

Google は Google Arts & Culture において、世界中のユーザーに文化遺産とそのストーリーをオンラインで紹介するための、文化施設向けのツールとテクノロジーを構築しています。

Google Arts & Culture は現在、80 か国以上の 2,000 を超える文化施設を支援しており、20 万件以上のオリジナルの芸術作品の高解像度デジタル画像、700 万件のアーカイブ アーティファクト、1,800 件以上の美術館のストリートビュー画像、専門家が企画した 3,000 件以上のオンライン展示をサポートしています。これらはすべて、単一の統合されたプラットフォームに共存しています。

芸術作品、有名な建築物、世界遺産に加えて、世界中の文化施設の所蔵品に秘められたエピソードを伝えるデジタル資料を検索したり、閲覧したりできます。

Google Arts & Culture について詳しくは、公式ウェブサイト ([artsandculture.google.com](https://artsandculture.google.com)) をご覧ください。

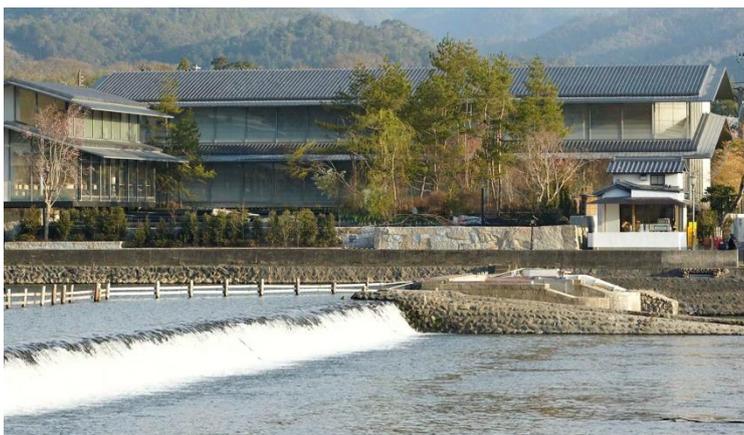
## 福田美術館について

### 美しい自然と日本美術の融和。日本文化の新たな発信拠点として

京都・嵯峨嵐山は古来歌枕でもある場所で、多くの貴族や文化人に愛され芸術家たちが優れた作品を生み出す源泉となってきました。福田美術館は「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へとつなぐ美術館を目指します。

オーナーである福田吉孝は京都に生まれ育ち、そこで事業を興し、今日まで続けてきたことに対し、地元の方々のご支援とこの地に恩返しをしたいという想いから、2019年10月、美術館の設立に至りました。今や日本国内だけでなく、世界中から多くの人々が訪れる観光地である嵐山。その中でも渡月橋を望む大堰川（桂川）沿いの景勝地に位置し、四季折々でそれぞれに変化する風景は1000年変わらず人々を魅了してきました。この美しい自然とともに日本美術の名品を愉しんでいただくことで、嵐山が世界有数の文化発信地となることを願います。

福田美術館は2024年10月で開館5周年を迎えました。今後も「100年続く美術館」をコンセプトに、現代まで受け継がれてきた日本文化を次世代に伝え、さらなる発展へとつなぐ美術館を目指します。



## 福田美術館概要

### ■ 施設名称

福田美術館

### ■ 開館時間

10:00～17:00（最終入館 16:30）

### ■ 休 館

展示替え期間、設備点検日、年末年始

### ■ アクセス

〒616-8385 京都府京都市右京区  
嵯峨天龍寺芒ノ馬場町3-16  
JR山陰本線（嵯峨野線）「嵯峨嵐山駅」  
下車徒歩12分／  
阪急嵐山線「嵐山駅」下車徒歩11分／  
嵐電（京福電鉄）「嵐山駅」下車徒歩4分



### ■ 料 金

〈福田美術館〉  
一般・大学生：1,500円  
（高校生900円 小中学生500円 障がい者・付き添い各900円）

〈嵯峨嵐山文華館との二館共通券〉  
一般・大学生 ¥2,300/高校生 ¥1,300/小中学生 ¥750  
障がい者と介添人1名まで 各¥1,300

### プレスリリースに関するお問合せ

福田美術館広報事務局（共同ピーアール内）  
担当：田中、樋口  
TEL：03-6264-2045  
Email：fukudamuseum-pr@kyodo-pr.co.jp

### 一般の方からのお問合せ

TEL：075-863-0606（代表） Email：[info@fukuda-art-museum.jp](mailto:info@fukuda-art-museum.jp)